



## 9/2 環境活動家「谷口たかひさ先生」による講演会が行われました

今年の夏は暑かったですね。熱中症警戒アラートが継続して発令され、学校では子どもたちの外遊びや部活動の中止を、何度も呼びかけたことを覚えています。また、先日新聞を読んでいると、水戸市では、これまで猛暑日記録は、年間「9日」だったのですが、今年は記録を大きく更新し「14日」という記事がありました。地球温暖化の影響でしょう。この、気候問題について、環境活動家の谷口たかひさ先生を講師としてお招きし、全児童生徒で考える機会をつくりました。講師の谷口先生は、「みんなが知れば必ず変わる！」をモットーに、「地球を守ろう！」という団体の代表を務めていらっしゃいます。日本全国で年間515回講演会を行った年もあったとともに、世界60か国で講演なさっているそうです。どんなお話が聞けるか、この日を楽しみにしていました。



説得力のある話し方・内容とともに、映像では、外国の8歳の女の子が「地球を守ろう！」活動のリーダーとして活躍する姿や、「『できることは、みんなやった。』と言えるように生きていこう。」という熱いメッセージが紹介され、感動的な講演会でした。「気候危機に『無関心』でいられても『無関係』でいられる人は一人もいない」「気候変動によって最初に失われるのは平和」などという言葉は、ずっしり心に響きました。また、谷口先生と生徒・保護者によるフリートークの場面も設けられ、とても楽しいやりとりができました。どんな質問にも、真摯に誠実に答えてくださった谷口先生には、心から感謝しています。「これから自分たちが変わっていく。今、環境のことを自分事として考えていかないと、地球が大変なことになる。」と子どもたちが学べたことが、とてもうれしいです。

## 9/5「輝く教師塾」～大学1・2年生5名が来校し、児童生徒とふれあいました～



「教師になりたい」と夢見る大学1・2年生5名が来校し、授業風景を参観したり、休み時間に子どもたちと一緒に遊んだりしました。帰り際、「教科の専門の先生と話ができてよかった。」「子どもたちとふれあえて楽しかった。」と感想を述べるなど、教員に求められる人間性や専門性について、実践的・協働的に学んだことで、教員志望への意欲をさらに高めたようです。

## 9/8 より職員駐車場が体育館前になります

プールの解体工事が完了しました。跡地は、9/8 (木) より職員駐車場になります。ですが、全職員が駐車するスペースはないため、AグループBグループに分けて、1か月交代で駐車することにしました。児童生徒の登校に支障がないよう、職員は、昇降口開錠時刻である朝7時40分までに駐車を済ませます。

また、9月14日から、先日お知らせしました下グラウンドの工事が始まります。このことに伴い、駐車位置や降車場所の変更がありますが、今後も職員が立哨指導や誘導等を行い、安全確保に努めてまいりますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



(文責：野尻 校舎前・昇降口前のきれいな花々に癒されています)